

清里町出身の白戸達也さんが凱旋公演 パーカッションデュオコンサート

清里町出身で、現在はフリーの打楽器奏者として演奏活動を行っている白戸達也さんと、上野岳さんによるデュオコンサートが開催されました。約210名の参加者が集まった当日は、激しい打楽器2重奏から温かい音色のマリンバを対面式で演奏する曲まで、さまざまな曲目が披露され、打楽器の魅力溢れる公演となりました。



脱炭素地域を目指して ゼロカーボン勉強会が開催

3月23日、プラネットにてゼロカーボン勉強会が開催され、約60名の町民が参加しました。(株)日本総合研究所の大島裕司氏を講師に迎えた当日は、ゼロカーボンの基本的な内容から地域特性を踏まえた町の可能性などが解説され、会場からは多くの質問が出されるなど、関心の高さが伺える勉強会となりました。



NTT東日本とタイアップ プログラミング教室が開催

3月29日、コミュニケーションロボットのSota(ソータ)を使ったプログラミング教室が開催されました。パソコンを使ってプログラミングを行うと、Sotaは指示通りに町の特産品や観光名所を紹介し、参加した子どもたちは「難しかったけど、ロボットが思い通りに話して楽しかった」と、感想を話してくれました。



子ども農園ボランティアへ 感謝状が贈呈

農作物を育てて収穫し味わう体験を通して、子どもたちに食の大切さを学んでもらう取組み「子ども農園」の運営ボランティアへ、感謝状が贈呈されました。代表の奥山和美さん(羽衣町第1)ほか10名のボランティアの皆さんは、永年にわたり農園の運営に携わり、地域に「食育」の輪を広げられました。



新入生が新たなスタート入園式・入学式が開催

春の入学シーズンを迎え、各学校などで入園式・入学式が行われました。清里小学校では27名の新1年生が入学し、名前を呼ばれた子どもたちは元気いっぱいに返事をしていました。



令和4年度消防庁長官表彰で 表彰旗を受章

日頃の訓練や夜間警戒をはじめとする火災予防への取組みの成果が評価され、清里消防団が消防庁長官表彰で表彰旗を受章されました。消防庁長官表彰は、防災思想の普及や消防施設の整備など、その成績が特に優秀かつ他の模範となった機関に授与されるもので、全国で21団体が受章されています。



老若男女が楽しめるスポーツ 第1回知床モルック大会が開催

3月21日、ゲートボール場で清里町モルックサークルイチャヌイ(アイヌ語でサクラマスの意味)主催の大会が初開催され、札幌市などから参加した計9チームによる白熱した試合が展開されました。「モルック」は、フィンランド発祥の木製の棒を投げてピンを倒すスポーツで、本場ヨーロッパでは世界大会も開催されています。

